

まちの話 だい

7月29日 | 本をもっと好きになる

島田図書館と金谷図書館で、市内の小学4～6年生を対象に「夏休み小学生一日体験図書館員」が開かれ、さまざまな業務に挑戦しました。

図書館や本に親しみを持ち、利用者としてのマナーを理解してもらう目的で、8月6日までに計24人が参加。担当者のアドバイスを受けながら、貸し出し・返却作業や図書整理、本の汚れを防止するビニール掛けなどを体験しました。



7月10日 | 花火を楽しむお約束

金谷消防署管内の幼年消防クラブ5園の園児約150人が、「防火のつどい」に参加しました。

「子どもだけで花火をしない」「人に花火を向けない」「終わった花火は水バケツの中に入れる」などを約束した園児たちは、消防署員や女性消防団員の指導で、一人一人が実際に安全な花火の遊び方を体験。また、バケツリレーによる消火活動にも挑戦し、防火意識を高めました。



トピックス

「夏休み交通安全宣言書」を提出

7月7日、市内の児童代表として6年生3人が、染谷市長・柏木島田警察署長・池谷交通安全協会島田地区支部長に「夏休み交通安全宣言書」を提出しました。

市交通安全対策協議会会長の染谷市長は「もうすぐ夏休み。一層交通安全に気を付けて、大いに楽しんでください」とあいさつ。3人は、市内18小学校を代表して「道路を渡るときは必ず左右を確認する」「自転車に乗るときはヘルメットをかぶる」など、夏休み中の交通安全を宣言しました。



左から（児童のみ）岩田啓佑くん（五和小）、三浦考貴くん（島田第一小）、伊藤優里香さん（伊太小）



7月26日 | 空襲の悲劇を忘れない

原爆の「模擬爆弾」投下による犠牲者を慰霊する「島田空襲被爆者慰霊のつどい」が扇町公園で行われ、遺族など約120人が出席しました。

会場では、犠牲者に黙とうをささげた後、扇町在住の3人の代表者が、それぞれ平和の誓いを朗読。山内一輝さん（島田第二小）は「世界中が平和でいっぱいになるといいな」と平和の尊さを読み上げました。

7月17日 | 音楽の魅力と迫力を体感

六合東小で「京都フィルハーモニー室内合奏団」によるクラシックコンサートが開かれました。

京フィルは、38人編成の本格的なオーケストラ。文化庁と県の「文化芸術による子供の育成事業」の一環として同校を訪れ、クラシックの名曲を披露したほか、5・6年生との共演を果たしました。この日は、上級生約200人に加えて地域住民も会場を訪れ、迫力ある音楽の魅力に触れました。



7月29日 | 優秀作は本当の給食に

学校給食への理解を深め、地場産品への関心を高めてもらおうと、生徒が考案した給食メニューのアイデアや料理の腕前を競う「中学生料理バトル」が、プラザおおりで開催されました。

10回目となる今年は、3校から7チーム24人が出場。魚と野菜のおかず、野菜をふんだんに使った「島田汁」の3品をテーマに、個性あふれる献立の調理に腕を振りました。